

March 25, 2009

JAWIC

Seattle News

WWP A 予測、2009 年の木材需要は約 30%減。

WWP Aは3月24日、2009年の米国木材需要および生産量の予測を発表。これによれば、針葉樹製材生産量は2008年に比べ西部地区で26%減の97億BM、南部地区で25%減の109億BM、米国計では25%減の218億BM(約5100万m³)。カナダからの輸入量は34.7%減の76億BMとなり、米国の消費量は29%減の289億BM(約6800万m³)でこれは2005年のピーク643億BMからは55%の落込み幅。住宅着工は2008年の90.6万戸から43.2万戸へと半減。2010年の着工数55.3万戸で、100万戸台に回復するのは2012年と予測。

表1：針葉樹製材生産量予測 (100万BM)

	2006	2007	2008	2009 予測
西部	17,983	16,315	12,903	9,700
南部	18,696	16,985	14,629	10,900
その他	2,047	1,858	1,536	1,200
米国計	38,726	36,258	29,068	21,800
カナダから輸入	20,149	16,672	11,621	7,600
米国みかけ消費量	60,472	52,103	40,720	28,900

表2：針葉樹製材生産量予測 (100万m³)

	2006	2007	2008	2009 予測
西部	42.4	38.5	30.5	22.9
南部	44.1	40.1	34.5	25.7
その他	4.8	4.4	3.6	2.8
米国計	91.4	85.6	68.6	51.4
カナダから輸入	47.6	39.3	27.4	17.9
米国みかけ消費量	142.7	123.0	96.1	68.2

注：1000BM=2.36m³で換算。